高等学校 令和6年度 教科 商業 科目 ビジネス基礎

教科：商業 科目：ビジネス基礎 単位数：3 単位
 対象学年組：第1学年 A組～E組
 教科担当者：(A組：花香) (B組：花香) (C組：石塚) (D組：藍澤) (E組：渡邊)
 使用教科書：(実教出版 ビジネス基礎)

教科 商業 の目標：
 【知識及び技能】ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わるものとして科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
 【学びに向かう力、人間性等】ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協同的に取り組む態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	第1章 商業の学習とビジネス ・ビジネスの役割や課題について理解する。 ・ビジネスの意義について考えることができるようになる。 ・ビジネスの基礎的な事項について主体的に学ぶことができるようになる。	・私たちの生活とビジネス ・社会を支えるビジネス ・社会の変化とビジネス	・商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解している。 ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、経済社会の持続的な発展と関連について考えている。 ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協同的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	第3章 経済と流通の基礎 ・経済の仕組みと流通の必要性について理解する。 ・流通に関する課題を発見し、その解決方法を考えることができるようになる。 ・流通を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を定期考査	・経済の仕組みとビジネス ・経済活動と流通	・経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に組織の一員として主体的かつ協同的に取り組んでいる。	○	○	○	15
	第4章 さまざまなビジネス ・ビジネスの種類について理解する。 ・様々なビジネスの課題への対応策を考えられるようになる。 ・組織の一員として主体的かつ協同的に取り組むことができるようになる。	・ビジネスの種類 ・小売業 ・卸売業 ・金融業 ・情報通信業	・ビジネスの種類について、経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、課題への対応策を考えている。 ・流通や流通に関わる様々なビジネスについて自ら学び、これらの組織の一員として主体的かつ協同的に取り組んでいる。	○	○	○	16
	第5章 企業活動の基礎 ・企業活動に必要な知識を習得する。 ・企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考得られるようになる。 ・組織の一員としての役割を果たす力を身に付ける。 定期考査	・ビジネスと企業 ・マーケティングの重要性 ・資金調達 ・財務諸表の役割 ・企業活動と税 ・雇用	・企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協同的に取り組んでいる。	○	○	○	16
2 学期	第6章 ビジネスと売買取引 ・売買取引、代金決済など取引に関する知識や技術を身に付ける。 ・取引に関する課題を発見し、その対応策を考えることができるようになる。 ・契約の履行と締結について役割を果たすことができる力を身に付ける。	・売買取引の手順 ・代金決済	・取引について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・取引について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協同的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	第7章 ・ビジネス計算に関する知識と技術を身に付ける。 ・ビジネスにかかわる計算上で発生する課題について対応策を考えられるようになる。 ・取引について主体的に取り組めるようになる。	・ビジネス計算に関する知識や技術を学ぶ。 ・ビジネス計算について学び、その知識と技術で組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	・ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協同的に取り組んでいる。	○	○	○	18
	第2章 ビジネスとコミュニケーション ・ビジネスにおけるコミュニケーション技術を身に付ける ・ビジネスにおける情報の活用について考える力を身に付ける ・情報の活用について主体的・共同的に取り組む	・ビジネスにおける信頼関係構築について理解し、関連する技術を学ぶ。 ・他者への対応及び情報を入手して活用し、評価・改善することについて考える。 ・自ら学び、ビジネスに主体的かつ協同的に取り組む。	・ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネスの場面を分析し、評価・改善することを考えている。 ・ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協同的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
3 学期	東京のビジネス ・東京について地理的・歴史的に理解する。 ・東京のビジネスについて調べ学習を通じて課題を発見し、解決方法を考える。 ・グループワークを通じて、他者と協同する力を身に付ける。	・東京のビジネスのテキストと一人一台端末を用いて、調べ学習を行いながら東京のビジネスについて理解を深める。	・日本の首都であり、政治や経済の中心である東京について地理的・歴史的に理解している。 ・東京のビジネスについて調べ学習を通じて課題を発見し、解決方法を考えている。 ・グループワークを通じて、他者と協同することができる。	○	○	○	11
	学年末考査			○	○		1
							合計
							105